



妖怪マガジン『怪』と怪談専門誌『幽』が劇的に合体！！
 すべてのお化け好きに贈る、エンターテインメントマガジン

怪と幽

妖怪マガジン『怪』と怪談専門誌『幽』。似て非なる両誌のブランドを受け継ぎ、『怪』に名を連ねる錚々たる研究者による論考やエッセイと、『幽』の豪華な執筆人の連載が一度に楽しめる雑誌。妖怪探訪や研究会レポートを主軸にした「怪パート」、他では読めない、豪華な執筆陣による小説や漫画、そして怪談実話コーナーをはじめとする「幽パート」のほか、特集では新雑誌ならではの切り口で組んでゆき、すべてのお化け好きに贈るエンターテインメントマガジンを目指しています。

<料金表> 入稿日(完全データ入稿)：発売日25日前

| 広告 スペース | 原稿サイズ 天地×左右(ミリ) | 印刷 | 料金 (税抜) |
|------------|--------------------|------|------------|
| 表4 | 165×138 | 4Cオフ | 500,000円 |
| 表3 | 210×148 | 4Cオフ | 300,000円 |
| 中面 | 210×148 | 1Cオフ | 150,000円 |

<媒体データ>

【発売日】年3回(4月、8月、12月)
 【予価】1800円(税別) 【判型】A5判
 【創刊】2019年4月24日
 【想定男女比】男性40%：女性60%
 【発行部数】20,000部

■ Vol.006 2020年12月22日(火)発売号ご案内

江戸期に活躍した初代林家正蔵が祖とされる怪談噺。そして今年、没後120年となる三遊亭圓朝による『怪談牡丹灯笼』『真景累ヶ淵』『怪談乳房榎』といった名作は、いまなお演じ継がれていると同時に、怪談文芸の傑作でもある。講談や浪曲でも怪談や幽霊／化け物を題材とする演目は大衆の心をつかみ続け、現代の創作にも深い影響を与え続けている。昨今にわかに注目が集まる落語・講談・浪曲といった語りの伝統芸の魅力を、「怪と幽」的な側面からフォーカスする！

「怪と幽」編集長 似田貝大介

【特集】落語・講談・浪曲 怪と幽的 伝統話芸のすゝめ (仮)

【対談】 柳家喬太郎×北村薫

【インタビュー】 神田松鯉

【対談】 柳亭小痴楽×平山夢明

【対談】 玉川奈々福×東雅夫

【インタビュー】 蜷気楼龍玉

【インタビュー】 柳家権之助&柳家小太郎

【寄稿】 杉江松恋

◆連載 【小説】 京極夏彦／小野不由美／有栖川有栖／

近藤史恵／山白朝子／恒川光太郎／真藤順丈

【漫画】 諸星大二郎／高橋葉介／押切蓮介／波津彬子

【論考・エッセイ】 小松和彦／東雅夫／加門七海／多田克己&村上健司

【グラビア】 シラノ／芳賀日出男／佐藤健寿／妖怪伏魔殿／怪食巡礼

【怪談実話】 黒木あるじ／東亮太／深津さくら

※企画内容は変更になる可能性があります。